



アイシャロック
ベーシック(AEIL-1)
施工・配線手順書

必ずお読みいただき十分内容を理解してから施工を始めてください。

目次

重要事項	2
同梱品の確認	2
ご準備いただくもの	3
基礎図	4
1. カッター工	4
2. 採掘工	4
3. 設置工	5～7
4. 配線工	7～11

重要事項

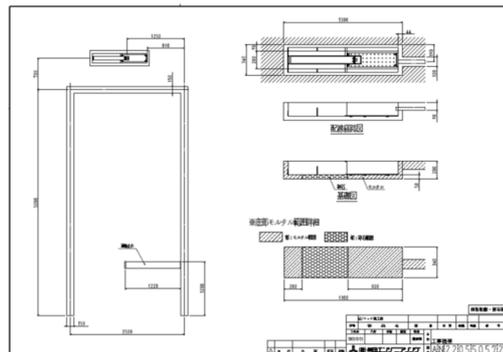
- 本製品は、医療機器、原子力施設機器、航空機器、軍事機器、交通関連機器など、ひとたび事故が起こると生命、財産に関わる重大な損害を与えるおそれがあるシステムには使用しないでください。
- 本製品は、強力な電波が出ている場所の近くや障害物がある場所では、通信が途切れることや、通信距離が短くなることがあります。通信性能は周囲の環境の影響を受けます。あらかじめ通信テストをしてからお使いください。
- リモコン(送信機)の到達距離は遮蔽物が無い見通し距離で約 25m です。
- 本施工・配線手順書が遵守されていない場合、これに基づく不具合については当社によるお客様への保証対象外となり、施工業者様に責任を負っていただくおそれがあります。必ず、本書に従って作業していただくようお願いします。

同梱品の確認

下記の同梱品をご確認ください



いじり止め 4 mm レンチ…1 個、
ヘックスローブレンチ(T40H)…1 個



標準設置図

電源盤用



絶縁付端子丸形
TMEX 1.25-3
ニチフ
6 個

防水ケース用



差込型ピン端子
PC4009-F 赤透
ニチフ
6 個

プラボックス取扱説明書

アイシャロック取扱説明書・仕様書

施工・配線手順書(本書)

ボタン電池 CR2016 4 個

同梱品の確認

製品本体

アイシャロック本体



完成例



電源盤



リモコン 2 個付属



ご準備いただくもの

アイシャロック施工に必要な電気工事については電気工事士（2種）の資格が必要となります



ドライモルタル…20 kg×約6袋



セメントコンクリート用補強繊維
バルチップ PW Jr (推奨)



管用コネクタ(型番: MFSK-28G)



埋設電線管(型番: MFS-28)



キャブタイヤケーブル
モーター用: VCT2×1.25
センサー用: VCT4×1.25

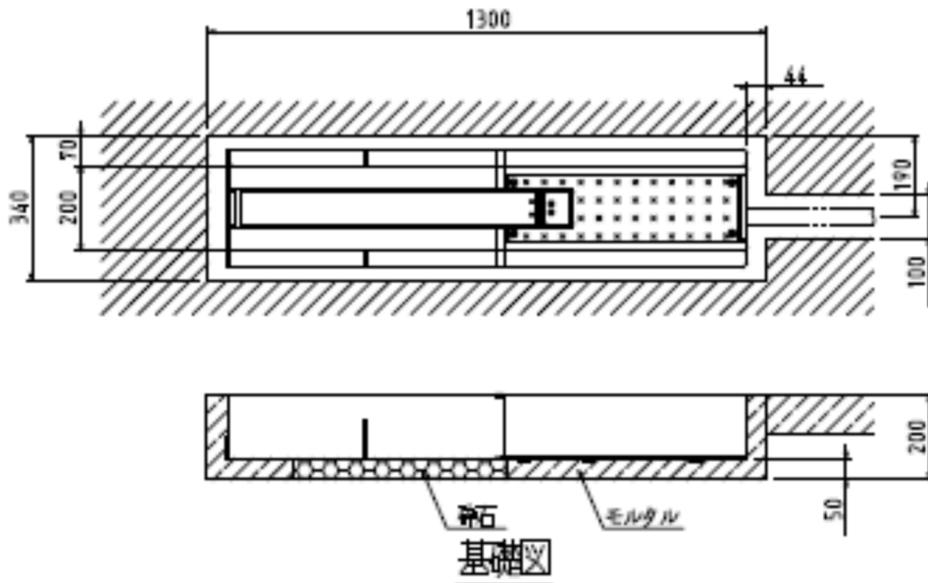


絶縁被覆付圧着端子用工具
適用工具: NH32 ニチフ端子工業

⚠ 注意

キャブタイヤケーブルは必ず左の指定のものをお使いください。指定以外品の場合防水性能が発揮されず、不具合の発生を引き起こします。

i /lock 基礎図



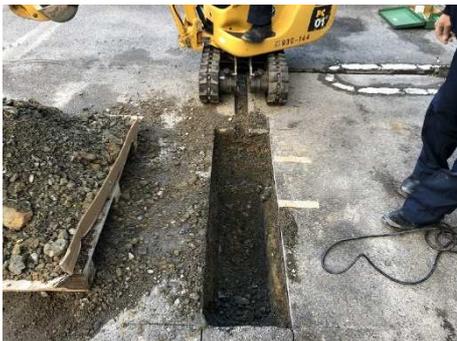
1. カッター工(基礎図参照)

アスファルトを 1300mm×340mm でカットします。



2. 掘削工(基礎図参照)

カットしたアスファルトを除去後、本体ケース部は 200mm の深さで掘削を行います。



3. 設置工

3-1 掘削後、ランマー等で十分に転圧します。転圧後の深さが GL から 200mm であることを確認します。(基礎図参照)



【推奨タンピングランマー】

転圧が不十分の場合、車両の重みで路面が陥没するおそれがあります。

3-2 本体ケース設置位置(1300mm×340mm)の両側 200 mmと 600 mmに硬めに仕上げたモルタルを厚さ 50 mmで施工します。

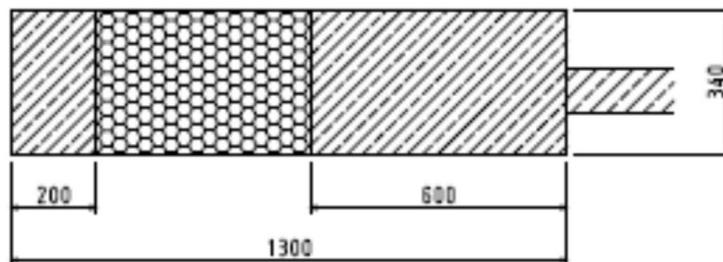
モルタルとモルタルの間は砕石を施工します。

※ユニット内に入った雨水をケースの底の穴から排水するため必ずモルタルと砕石の範囲を守ってください。

モルタル施工箇所は特に強度を必要とする箇所の為、必ず施工を実施してください。

(基礎図及び別紙標準設置図内底部モルタル範囲詳細参照)

※底部モルタル範囲詳細



3-3 モルタルの上に i /lock を設置します。(予めカバーを外しておきます。)

※本体ケースの上面は雨水や砂の流入を少なくするために路面より 5~10 mm程度高く設置することを推奨いたします。



3-4 通線口に管用コネクターを取り付けます。(別紙標準設置図内配線経路図参照)



3-5 管用コネクターに埋設電線管を取り付けます。



3-6 外していたカバーを取付、養生シートを元に戻します。

3-7 図面通りの設置位置になるよう調整します。

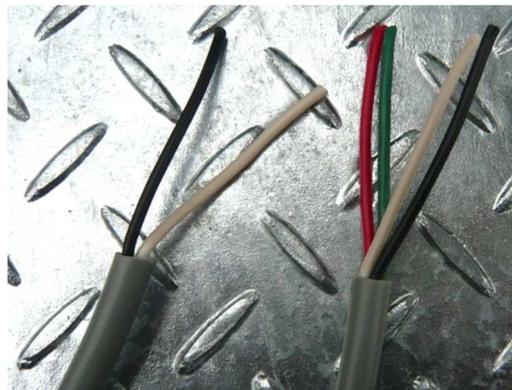
3-8 モルタルを GL まで施工します。(基礎図参照)



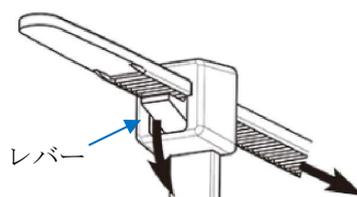
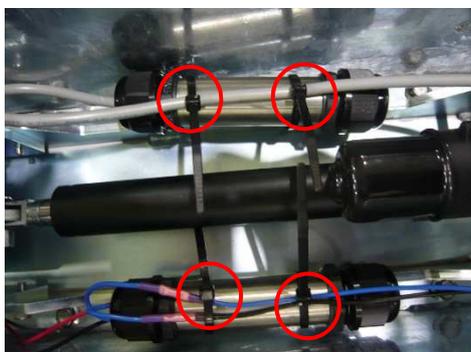
4. 配線工

※ i / lock と電源盤との配線距離は 30m 以下の事

4-1 ボルト 4 本外し蓋を外した後、配線取り込み口より 2 芯線、4 芯線を約 900mm 引き出し、先端から約 50mm 被覆を剥がします。



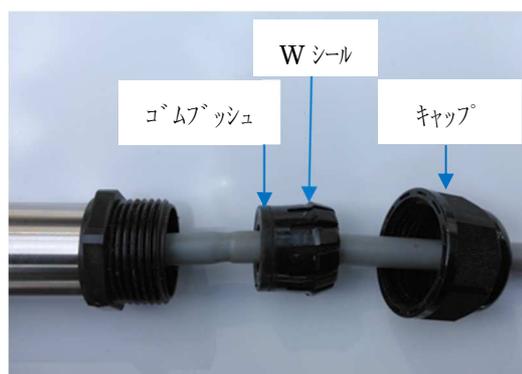
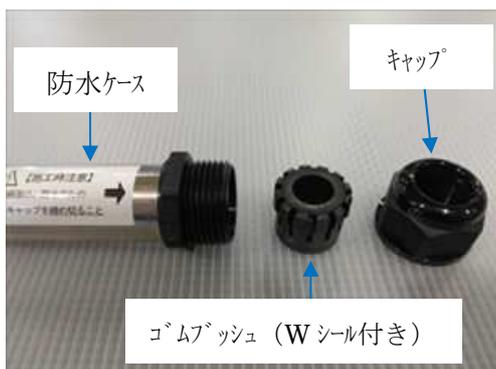
4-2 防水ケースを固定している結束バンド(4か所)のレバーを下げロックを外し
 全て外します。(結束バンドは後で再利用します。)



爪かマイナスドライバーでレバーを下げ、
 ロックを外し抜き取る

4-3 防水ケースからゴムブッシュ (W シール付き) とキャップを取り外しケーブルに通
 します。

※ゴムブッシュと W シールはしっかりはまっている事。

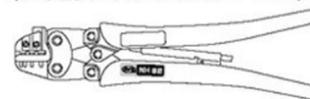


4-4 2 芯線、4 芯線それぞれ差込型ピン端子を圧着します。



絶縁ひふく付圧着端子・スリーブ用

● NH 32 490g / 265mm
 (適用端子サイズ: 0.3/0.5mm²~2mm²)



PC4009-F (ニチフ)



⚠ 注意

差込型ピン端子は必ず適応工具を使用して正しい位置を圧着してください。圧着が不適切な場合不具合を引き起こすことになります。

4-5 差し型ピン端子を接続後、防水ケースにキャップをしっかりと締め付けます。
 (接続したケーブルの色と信号名は電源盤配線時に必要な為覚えておいてください。)

※被覆を剥がした線がケーブルグランドの外に出ない事。



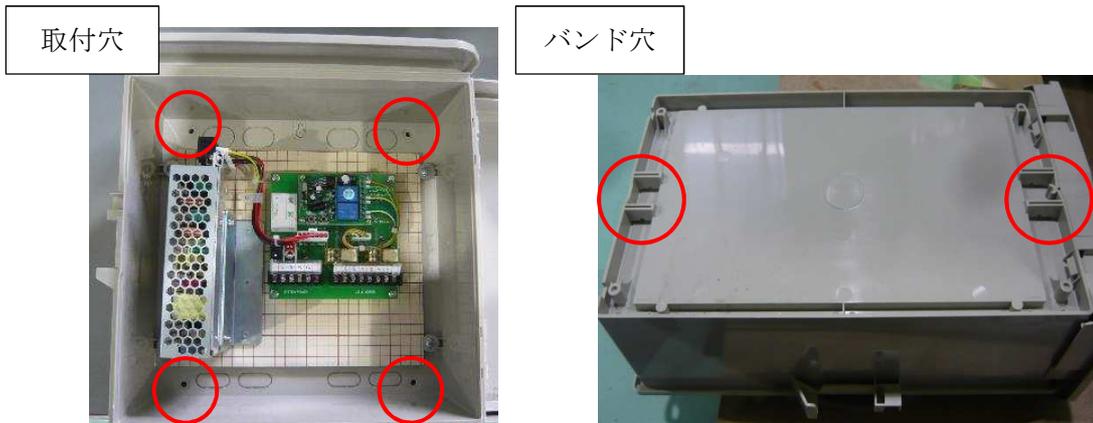
4-6 外した結束バンドにて板金の穴を通し防水ケースとケーブルを固定し
 アイシャロック内の端に駆動部と干渉しないように収める。



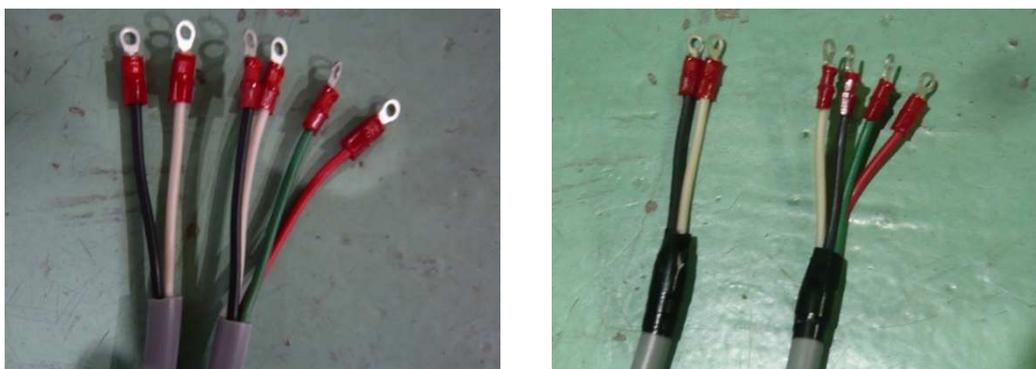
4-7 蓋をのせ、4本のボルトで取付けを行う。



4-8 電源盤のプラボックスをネジやバンド等で設置します。



4-9 電源盤側の 4 芯線、2 芯線の被覆を約 50mm 剥がし丸端子を圧着します。
被覆の切り取り部分は絶縁テープを巻いて養生してください。



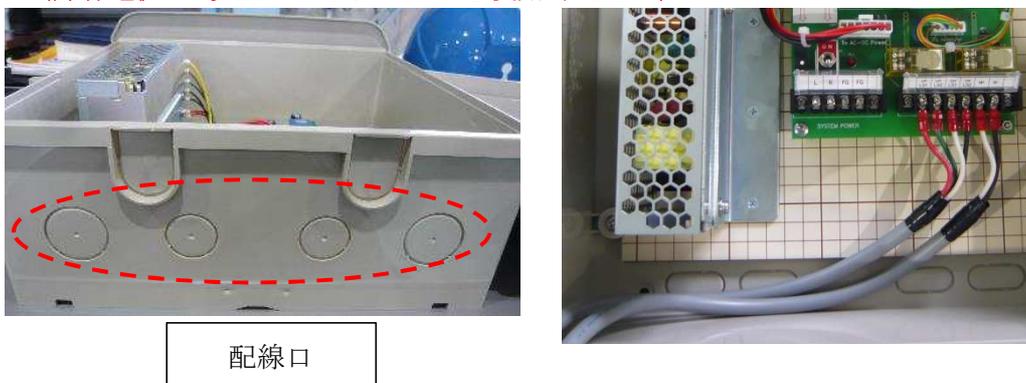
4-10 電源盤のプラボックスの配線口をマイナスドライバー等で開け、端子台の表示に合わせて各配線を接続してください。(配線口は必要分のみあける事)

※盤は屋外用 IP44 です。平坦な壁面に取付けてください。

※配線口は設置場所に適した個所を開けてください。

※AC100V 入力(L, N)とアース(F G)の配線は業者で対応お願いします。

(許容電流 5A 以上の 3 芯ケーブルを使用ください)



4-11 推奨電源回路



セキュリティ性を向上させるため電源盤引き込み以前の屋内側に供給電源 ON,OFF スイッチを設置する事により、車両を駐車しリモコンでポールを上昇させた後屋内スイッチで電源 OFF に出るため無線リモコン受信機への不正アクセスが防止できます。

発行日 2023年3月22日
改定日 2024年8月29日
改定日 2025年2月19日

株式会社 英田エンジニアリング NIC 製造部
〒701-2603
岡山県美作市三保原 678
TEL 0868-74-3877
FAX 0868-74-3823

Printed in Japan